

目次

読者からの手紙 “読者”として毎号楽しみにしています	(錦織亜希子)	1
広 場 北信越地区会	(中越 晴彦)	2
会員館紹介 公益財団法人田附興風会医学研究所図書室	(滝野美和子)	5
東西南北 日本政府 初のMOOC 講座開講, 増える大卒看護師, 日本医療研究開発機構で新薬開発支援を, 日本医療研究開発機構 組織体制を発表, 2013年度の科学技術研究費4.7%増 ほか		7
特 集 蔵書点検		
特集にあたって	(菅 修一, 若田部純子, 大谷 裕)	11
早く効率的な蔵書点検のためのIC タグ, そしてIC タグの現在	(新沼 拓也)	12
帝京大学医学総合図書館におけるUHF 帯IC タグによる蔵書点検	(井口 史子)	16
東京電機大学における蔵書点検の委託化事例について	(高橋 陽子)	20
業者委託による蔵書点検実施	(古謝久美子)	25
特 集 第21回医学図書館員基礎研修会		
第21回医学図書館員基礎研修会報告	(宮本 高行)	28
A 班: 危機管理	(木村 容子)	34
B 班: 広報・夢プラン	(藤本 睦美)	35
C 班: スキルアップツールとしての協会・協議会活動	(得野 容子)	36
D 班: 文献検索スキルの向上を通して職員・利用者双方に良い連鎖をもたらすために	(児玉 恭祐)	37
E 班: 研修をPBL チュートリアルしてみた	(奥山その子)	38
F 班: 図書館にきませんか。	(松井 直)	40
G 班: 利用者の情報リテラシー能力をあげるには	(山崎 優)	41
H 班: 情報リテラシー・利用者教育	(豊島一平太)	42
事例報告		
赤十字リポジトリ導入の目的と運営状況	(天野いづみ)	44
「事前レポート」の活用と「印象付け」に重点をおいた利用講習: 日本大学歯学部図書館の事例(堀米 拓哉, 磯川桂太郎, 中島 一郎, 三澤麻衣子)		51
東京慈恵会医科大学における論文執筆支援: 「医学論文書きかた講習会」	(武山 由紀)	59
報 告 第31回医学情報サービス研究大会 (MIS31) 開催報告	(小嶋 智美)	63
JMLA 活動報告 第16回図書館総合展 JMLA/JPLA フォーラム		
「医療系日本語電子ブックの本格的な提供開始に向けて」参加報告	(酒井 悦子)	69
レファレンス事例集		
論文発行年の調査	(吉野 晴美)	72
コピーからオリジナルの図書を探す事例	(関根 志保)	73
Book Reviews		
医師もMRも幸せにする患者のための情報吟味: ディオバン事件以降の臨床研究リテラシー	(山口直比古)	75
エビデンスに基づく看護実践のためのシステマティックレビュー	(成田ナツキ)	75
江戸時代の医師修業: 学問・学統・遊学 (歴史文化ライブラリー 389)	(田村 峻一)	76
企画展 科学雑誌-科学を伝えるとりくみ-理大科学フォーラム創刊30周年記念特別展示	(菅 修一)	76
ジャーナル・クラブ		77
協会ニュース		81
編集デスク		85
執筆規程 2015年3月改訂		86
お知らせ		